

令和元年度 第1回西淀川区教育行政連絡会議事要旨（歌島中学校ブロック）

日 時：令和元年 7 月 29 日（月） 15:00～16:30

場 所：区長応接室

出席者：（学校）歌島中・柏里小・野里小・歌島小・香簀小・御幣島小

（区役所）塩屋区長・山本副区长・横内学校教育支援担当課長・向井総務課担当係長

1 「小学校・中学校を支援する 6 本の柱」について

○区役所からの説明

区役所が行っている区内小中学校を支援する施策は、きらり☆にしよど 4 月号に掲載しました 6 本の柱です。それぞれの事業について、今年度実施しております事業の概要について説明

2 令和 2 年度「校長経営戦略予算（次長枠）」について

□不登校児童について

歌中：不登校生徒の学習支援として、区役所が行っている個別復習塾を活用できないか？例えば、区民ホールにおいて、タブレットを活用した授業を午後 2 時間程度できれば、個別の学習支援にもなる

区：福祉で実施している子ども自立アシスト事業とに～よん個別復習塾がコラボして実施する事ができないか調査してみる

□英語の支援について

歌小：各小学校で英語授業が始まるが、英語への興味を持たせ方やプロの発音など、小学校だけでは経験できないものがあるので、そのあたりを支援できないか？

歌中：中学校から各小学校へ英語の先生を派遣し、教え方の教授は可能。中学校へ来てもらって連携する事も可能

御幣島小：英検 Jr.は他ブロックのように、英語に対して実績を積み重ねてきた学校はできるかもしれないが、全く一からの児童にとっては、ネイティブの外国人に授業と一緒に入ってもらって実施してもらえるような形が良いと思う。

区：漢検は各学校からの協力もあり、相乗効果で良い事業ができていると思う。区役所が雇ったネイティブだけでどれだけの効果を作れるか検証が必要。C-net さんではだめなのか

御幣島小：1・2 年生には C-net はつかないので、当校では校長経営戦略予算を使って英会話教室の講師に来てもらっている。区がそういった予算をとってくればありがたい。

□インクルーシブ教育応援サポーター事業について

野里小：非常に助かっている。宿泊授業でも活用できるように検討願いたい

歌中：サポーターを見つけるのに苦勞をしている。小学校 5, 6 年生をサポートしている方に、その子が進学した際、中学校でもサポートしてもらえるか聞いてほしい。